



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 ニチコン株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6996 URL <http://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員社長 (氏名) 荒木 幸彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員常務 IR室長 (氏名) 近野 斉

TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	58,916	12.9	3,414	42.0	2,609	113.9	1,011	77.7
23年3月期第2四半期	52,168	35.9	2,404	—	1,220	—	568	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △495百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △1,927百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	14.15	—
23年3月期第2四半期	7.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	137,845	92,896	66.6
23年3月期	130,789	94,159	71.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 91,827百万円 23年3月期 92,979百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.50	—	7.50	14.00
24年3月期	—	7.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	11.4	4,500	△11.1	4,300	10.3	1,800	△32.3	25.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	78,000,000 株	23年3月期	78,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	6,559,369 株	23年3月期	6,558,973 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	71,440,862 株	23年3月期2Q	71,442,588 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(7) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	9
(1) 所在地別業績 .....	9
(2) 海外売上高 .....	10
(3) 販売実績 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）のわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により企業の生産活動や個人消費が落ち込むなか、一部では回復傾向が見られたものの、急激な円高の進行などもあり、厳しい状況が続きました。海外においては、中国を含む新興国市場での内需拡大はありましたが、米国経済は雇用問題の改善の遅れから個人消費が伸び悩み、欧州でもギリシャの財政危機問題の再燃により、景気の減速感が強まりました。

当社グループの関連市場におきましては、新興国の経済成長に伴う需要拡大もみられましたものの、東日本大震災後の自動車関連市場向けの需要鈍化、長引くデジタル家電機器やパソコン等の製品在庫調整などにより電子部品需要は総じて低調に推移しました。

このような状況のなかで、当社グループは中期経営計画の経営ビジョンに沿って、高い成長力が期待できるエコ関連機器、EV/HV（電気自動車/ハイブリッド車）、インバータ関連事業を当社経営の新たな柱に育てあげるべく、環境関連のパワーエレクトロニクスビジネスを統括する「ネクスト(NECST=Nichicon Energy Control System Technology)プロジェクト」を推進し、新規製品の事業化を進めてまいりました。また、中国をはじめとする新興国市場における販売拡大に対処するため、海外での生産増強と販売網の拡充を図るとともに、さらなる品質の向上や原価低減の徹底にも継続的な取り組みを重ねてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は58,916百万円と前年同期比12.9%の増収となりました。また、利益につきましては、営業利益は3,414百万円と前年同期比42.0%の増益、経常利益は2,609百万円と前年同期比113.9%の増益、四半期純利益は1,011百万円と前年同期比77.7%の増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（平成23年3月末）に比べ7,055百万円増加し137,845百万円となりました。

主な増加の内容は、受取手形及び売掛金が3,647百万円増加したことに加え、有形固定資産が6,697百万円増加したことなどによるものです。

純資産は、前期末に比べ1,262百万円減少し92,896百万円となりました。また、自己資本比率は66.6%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、3,539百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,150百万円の計上に加え、減価償却費が4,267百万円発生したことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、3,717百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が5,266百万円となりましたが、有価証券の売却及び償還による収入が2,601百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、654百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額が535百万円となったことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ1,374百万円減少し12,768百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月10日（平成23年3月期決算発表時）に公表しました内容を変更しております。

詳細につきましては、本日（平成23年11月4日）公表しております「平成24年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

## 追加情報

## (1) 会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

## (2) 持分法適用会社における韓国採択国際会計基準の適用

当連結会計年度より、持分法適用会社である三和電機株式会社（関連会社）の財務諸表については、韓国において平成23年1月1日以後開始する事業年度より韓国株式市場での公開企業に対して韓国採択国際会計基準が強制適用されることから、当該会計基準を適用した三和電機株式会社の財務数値を基礎として、連結決算上必要な修正を行うことにより連結財務諸表を作成しております。当該会計基準は遡及して適用され、前年四半期および前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表および連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結累計期間の経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。なお、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前連結会計年度期首残高は240百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,143	12,768
受取手形及び売掛金	28,465	32,112
有価証券	3,907	4,103
商品及び製品	7,389	8,211
仕掛品	5,276	5,476
原材料及び貯蔵品	4,937	5,304
その他	1,280	1,412
貸倒引当金	△85	△83
流動資産合計	65,315	69,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,174	15,812
機械装置及び運搬具（純額）	14,348	17,451
その他（純額）	6,154	8,110
有形固定資産合計	34,677	41,374
無形固定資産	606	527
投資その他の資産		
投資有価証券	27,727	24,515
その他	3,012	2,671
貸倒引当金	△549	△549
投資その他の資産合計	30,190	26,637
固定資産合計	65,474	68,539
資産合計	130,789	137,845

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,401	20,440
短期借入金	3,800	3,800
未払法人税等	1,079	939
賞与引当金	910	1,126
その他の引当金	36	—
その他	7,733	13,617
流動負債合計	30,960	39,923
固定負債		
退職給付引当金	3,677	3,465
その他	1,992	1,560
固定負債合計	5,670	5,025
負債合計	36,630	44,949
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	17,069	17,069
利益剰余金	72,744	73,192
自己株式	△8,116	△8,116
株主資本合計	95,983	96,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,837	1,180
為替換算調整勘定	△4,841	△5,784
その他の包括利益累計額合計	△3,003	△4,604
新株予約権	88	—
少数株主持分	1,090	1,068
純資産合計	94,159	92,896
負債純資産合計	130,789	137,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	52,168	58,916
売上原価	44,060	49,661
売上総利益	8,107	9,255
販売費及び一般管理費	5,702	5,840
営業利益	2,404	3,414
営業外収益		
受取利息	116	110
受取配当金	144	166
持分法による投資利益	20	—
その他	83	135
営業外収益合計	364	413
営業外費用		
支払利息	22	17
持分法による投資損失	—	1
為替差損	1,447	1,069
その他	78	130
営業外費用合計	1,549	1,218
経常利益	1,220	2,609
特別利益		
新株予約権戻入益	7	88
その他	19	23
特別利益合計	26	111
特別損失		
固定資産処分損	14	16
投資有価証券評価損	218	554
特別損失合計	233	570
税金等調整前四半期純利益	1,014	2,150
法人税、住民税及び事業税	684	988
法人税等調整額	△358	25
法人税等合計	325	1,013
少数株主損益調整前四半期純利益	688	1,136
少数株主利益	119	125
四半期純利益	568	1,011

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	688	1,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,548	△653
為替換算調整勘定	△1,006	△965
持分法適用会社に対する持分相当額	△59	△13
その他の包括利益合計	△2,615	△1,632
四半期包括利益	△1,927	△495
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,037	△589
少数株主に係る四半期包括利益	110	93

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,014	2,150
減価償却費	3,661	4,267
投資有価証券評価損益(△は益)	218	554
売上債権の増減額(△は増加)	△3,563	△4,702
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,666	△1,939
仕入債務の増減額(△は減少)	2,296	4,196
その他	1,298	△202
小計	3,258	4,323
法人税等の支払額	△853	△1,080
法人税等の還付額	31	36
その他	237	259
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,674	3,539
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	6,003	2,601
有形固定資産の取得による支出	△2,483	△5,266
投資有価証券の取得による支出	△5,714	△1,225
その他	△244	172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,439	△3,717
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200	—
配当金の支払額	△464	△535
その他	△79	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△743	△654
現金及び現金同等物に係る換算差額	△703	△541
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,212	△1,374
現金及び現金同等物の期首残高	14,727	14,143
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,515	12,768

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）および当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っておりますが、当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 所在地別業績

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	22,799	3,196	23,411	2,760	52,168	—	52,168
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	13,267	1	1,659	2	14,931	(14,931)	—
計	36,067	3,198	25,070	2,763	67,099	(14,931)	52,168
営業利益	949	232	1,247	111	2,540	(135)	2,404

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	26,647	3,416	25,113	3,738	58,916	—	58,916
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	11,996	0	1,858	0	13,855	(13,855)	—
計	38,644	3,417	26,972	3,738	72,772	(13,855)	58,916
営業利益	391	399	1,801	720	3,312	101	3,414

## (2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	3,201	24,848	2,795	30,844
II 連結売上高(百万円)				52,168
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	6.1	47.6	5.4	59.1

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	3,419	26,143	3,761	33,325
II 連結売上高(百万円)				58,916
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.8	44.4	6.4	56.6

## (3) 販売実績

製品区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
電子機器用	39,100	74.9	44,502	75.5	5,402	13.8
電力・機器用及び応用機器	5,527	10.6	5,329	9.0	△197	△3.6
回路製品	7,237	13.9	8,690	14.8	1,452	20.1
その他	303	0.6	393	0.7	90	29.8
合計	52,168	100.0	58,916	100.0	6,748	12.9